

12 月 01 日：VN 指数は反発(VN-Index +0.73%)

- VN 指数はわずかに上昇して取引を開始したが、すぐに下落。売り圧力が高まり、午前中は弱含んだ。
- 午前中の取引ではセクターによってまちまちの展開となった。素材、飲食料品は上昇していたが、不動産、金融サービスは下落していた。
- 午後に入っても下落を続けていたが、取引終了間際に大きく買われることになり、指数は上昇して取引を終えた。
- 最終的には多くのセクターが上昇した。金融サービス、素材、飲食料品などが相場をけん引した。
- 254 銘柄が上昇、227 銘柄が下落、101 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性に関しては低調が続いており、売買代金は 12.2 兆ドンだった。

VN30 指数は上昇(VN-30 +0.80%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、上昇が 23 銘柄、下落が 1 銘柄、6 銘柄が変わらずだった。
- 昨日落した VRE (+3.33%) や VJC (+3.17%) が大きく上昇した。
- 一方、VHM (-0.97%) は唯一の下落銘柄だった。

セクター・個別株の動き

- MML (+2.00%) は 17 つの店舗の閉鎖が好感された。同社は 2022 年以降で累積の損益が 6,670 億ドンとなっている。
- C4G (+0.85%) と T&T Traffic は Quang Tri 空港の建設の競売に勝利した。総投資額は 5.8 兆ドンで、完成まで 2 年を要する見込み。
- 外国人投資家は 4 営業日連続の売り越しとなり、3084 億ドンの売り越しとなった。VHM と VIC が大きく売られていた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。